ボーリング柱状図

調　査　名　液状化対策関連地質調査業務委託その11

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	A－07	調査位置	千葉市美浜区幕張西地区内	北　緯	35° 39′ 54.290″
発注機関	千葉市（主管：都市局都市部市街地整備課）	調査期間	平成 24年 12月 3日 ～ 24年 12月 6日	東　経	140° 2′ 0.264″

孔口標高	TP +3.31m	角度	上 180° 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 西 270° 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°
総掘進長	20.45m	使用機種	試錐機：カノ KR－50 / エンジン：ヤンマー NFD9	ハンマー落下用具	半自動落下装置	ポンプ	カノ V－5

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	2.61	0.70	0.70		盛土、細砂	暗黄灰			0.00～0.20m暗褐色、粘土混じり細砂である。0.20～0.40m暗褐色、細砂である。0.40～0.60m黄灰色、砂混じりシルトである。0.60m以深黄灰色、貝殻混じり細砂である。
1	2.16	0.45	1.15		埋土、砂混じりシルト	黄灰			含水・粘性中位。砂分は不規則に混じる。
	1.66	0.50	1.65		盛土、細砂	黄褐			砂粒子均一。雲母片が少量混入。見掛けの含水が中位。
2	1.31	0.35	2.00		埋土り細砂	暗黄褐			貝殻は細片～破片状。砂粒子均一。見掛けの含水が多い。
	0.81	0.50	2.50		盛土、細砂	暗黄褐～暗黄灰			砂粒子均一。雲母片・砂鉄が微量混入。見掛けの含水が多い。
3	-0.39	1.20	3.70		埋土、シルト混じり細砂	暗青灰～暗緑褐			2.50～3.00m暗青灰色、3.00m以深暗緑褐色。シルト分はほぼ一様に分布し、上部ほどその混入量が少ない。見掛けの含水が多い。
4	-1.24	0.85	4.55		貝殻混じり細砂	暗灰	非常に緩い～緩い		3.70～3.95m黒色、シルト質細砂が堆積している。貝殻は細片～破片状が主であるが、一部原形に近いものも混じる。シルトが少量混入。見掛けの含水が多い。
5	-2.64	1.40	5.95		細砂	暗灰	緩い		砂粒子均一。貝殻片・腐植物・シルトが少量混入。見掛けの含水が多い。
6									
7	-4.49	1.85	7.80		砂質シルト	暗灰		硬い	砂分はほぼ一様に混じる。雲母片・貝殻片が微量混入。含水が中位～多い。
8									
9	-6.19	1.70	9.50		細砂	暗緑～暗灰～暗褐	中位の		砂粒子均一。雲母片が少量混入。見掛けの含水が多い。
10									所々薄層シルトを挟む。砂粒子均一。雲母片が微量混入。見掛けの含水が中位。
11									
12									
13					細砂	黄褐	中位の～密な		
14									
15									
16	-13.49	7.30	16.80						16.35m付近より暗黄褐色、砂粒子が不均一となる。
17	-13.89	0.40	17.20		貝殻混じり細砂	褐灰			砂粒子均一。貝殻は細片～破片状。
	-14.44	0.55	17.75		シルト質細砂	黄褐	中位の		シルト分はほぼ一様に混じる。
18	-15.04	0.60	18.35		砂質シルト	黄褐		硬い	砂分はほぼ一様に混じる。含水少ない～中位。粘性中位。
	-15.39	0.35	18.70		粘土	乳黄褐			凝灰質である。粘性強い。
19									
20	-17.14	1.75	20.45		細砂	黄灰	中位の		砂粒子均一。シルトが少量混入。見掛けの含水が中位である。
21									

孔内水位(m)／測定月日：12/3 1.92

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15 / 1.45	2	2	2	6／30	6
1.65 / 1.95	2	3	2	7／30	7
2.15 / 2.45	1	2／13	1／7	4／30	4
2.65 / 2.97	1	1／7	2／15	4／32	4
3.15 / 3.48	1／15	1	1／8	3／33	3
3.65 / 4.00	1／35	2	3	1／35 7／30	1 7
4.15 / 4.45			2		
4.65 / 4.98	1	1／8	2／15	4／33	4
5.15 / 5.45	1	1／8	2／12	4／30	4
5.65 / 5.95	2	2	2	6／30	6
6.15	2	3	4	9／30	9
6.45 / 7.15	3	3	3	9／30	9
7.45 / 8.15	3	3	4	10／30	10
8.45 / 9.15	3	4	4	11／30	11
9.45 / 10.15	7	9	10	26／30	26
10.45 / 11.15	6	7	8	21／30	21
11.45 / 12.15	7	8	10	25／30	25
12.45 / 13.15	9	10	11	30／30	30
13.45 / 14.15	8	11	13	32／30	32
14.45 / 15.15	6	8	9	23／30	23
15.45 / 16.15	4	6	7	17／30	17
16.45 / 17.15	4	6	7	17／30	17
17.45 / 18.15	4	4	4	12／30	12
18.45 / 19.15	6	8	10	24／30	24
19.45 / 20.15	6	10	13	29／30	29
20.45					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果
3.00	現場透水試験
3.50 / 4.00	現場透水試験
4.50	

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1.15 / 1.45	A-07-1	㊀	物理	
2.15 / 2.45	A-07-2	㊀	物理	12／3
2.45 / 3.15	A-07-3	㊀	物理	
3.48 / 4.15	A-07-4	㊀	物理	
4.45 / 5.15	A-07-5	㊀	物理	
5.45 / 6.15	A-07-6	㊀	物理	
6.45 / 7.15	A-07-7	㊀	物理	
7.45 / 8.15	A-07-8	㊀	物理	
8.45 / 9.15	A-07-9	㊀	物理	
9.45 / 10.15	A-07-10	㊀	物理	
10.45 / 11.15	A-07-11	㊀	物理	
11.45 / 12.15	A-07-12	㊀	物理	
12.45 / 13.15	A-07-13	㊀	物理	
13.45 / 14.15	A-07-14	㊀	物理	
14.45 / 15.15	A-07-15	㊀	物理	
15.45 / 16.15	A-07-16	㊀	物理	
16.45 / 17.20	A-07-17	㊀	物理	
17.45 / 18.15	A-07-18	㊀	物理	
18.35 / 19.15	A-07-19	㊀	物理	
19.45 / 20.15	A-07-20	㊀	物理	12／4
20.45				